

# 東京 2020 オリンピック・パラリンピック競技大会 大会ボランティア募集要項（案） 及び都市ボランティア募集要項（案）について

## 1 ボランティアの概要

区分	大会ボランティア	都市ボランティア
運営主体	組織委員会	東京都（※）
活動場所	競技会場、選手村等の大会関係施設	空港・主要駅・観光地、競技会場の最寄駅周辺及びライブサイト
活動内容	観客サービス、競技運営サポート、メディアのサポートなど	国内外からの旅行者に対する観光・交通案内、競技会場までの観客の案内及びライブサイト運営のサポート

※都市ボランティアについては、競技会場を有する各開催自治体においても募集・運営を行う。

## 2 ボランティアの人数

大会ボランティア	都市ボランティア
8万人	3万人（※）

※東京都観光ボランティア、ラグビーワールドカップ2019<sup>TM</sup>日本大会において都内で活動したボランティア及び都内区市町村からの推薦者合わせて1万人程度を含む。

## 3 募集の概要

区分	大会ボランティア	都市ボランティア
応募条件	年齢	2002年4月1日以前に生まれた方
	活動日数等（※）	<ul style="list-style-type: none"> <li>・10日以上</li> <li>・1日8時間程度</li> <li>・日本国籍を有する方又は日本に滞在する資格を有する方 など</li> </ul>
応募単位	個人	個人又はグループ（4人以下）

※大会ボランティアはオリンピック・パラリンピック各大会において10日以上、都市ボランティアは両大会を合わせて5日以上が活動日数となる。

#### 4 主なスケジュール

日程	内容
2018年7月下旬	募集要項の公表
2018年9月中旬～12月上旬	応募登録
2019年2月～	面接・説明会
2019年10月～	共通研修
2020年4月～	役割別研修・リーダーシップ研修
2020年6月～	会場別・配置場所別研修

## 東京 2020 オリンピック・パラリンピック競技大会 大会ボランティア募集要項(案)

### ■東京 2020 大会について

東京 2020 オリンピック・パラリンピック競技大会(以下「東京 2020 大会」という。)を、人々の心に深く残る歴史的な大会とするためには、オールジャパンで大会の盛り上げを図ることが重要です。

オリンピック・パラリンピックには世界中の国・地域から選手や大会関係者が参加するほか、多数の観客が日本を訪れます。さらに、テレビ配信等を通じて約 48 億人が観戦すると言われており、世界中の人々に東京及び日本の魅力を伝える絶好の機会となります。

また、東京 2020 大会ビジョンの基本コンセプトの 1 つに「多様性と調和」があるように、東京 2020 大会では、多様な人々がお互いの違いを理解し、自然に受け入れ、互いに認め合い、誰もがいきいきと活躍できる環境を作る「ダイバーシティ&インクルージョン」の推進が重要であると考えています。

これらを実現するためには、年齢、性別、国籍、障がいの有無等に関わらず、様々な方々に大会成功の担い手になっていただくことが必要不可欠です。

公益財団法人東京オリンピック・パラリンピック競技大会組織委員会(以下、「組織委員会」という。)は、大会運営に携わる「大会ボランティア」を募集します。

オリンピック・パラリンピックの成功は、まさに大会の顔となる大会ボランティアの皆さんの活躍にかかっています。大会に関わる多くの人と一丸となって、「東京 2020 大会を成功させたい」という熱意をお持ちの方、またとない自国でのオリンピック・パラリンピックの運営に直接かかわりたい方、みんなで一緒に大会を盛り上げていきたい方の応募をお待ちしております。

#### ◆大会名称

東京 2020 オリンピック・パラリンピック競技大会

#### ◆開催日程

オリンピック競技大会:2020 年 7 月 24 日(金)~8 月 9 日(日)

パラリンピック競技大会:2020 年 8 月 25 日(火)~9 月 6 日(日)

### ■大会ボランティアの役割

組織委員会が募集する「大会ボランティア」には、主に大会期間中及び大会期間前後に大会運営に直接携わり、大会の雰囲気醸成するメンバーの一員として大会を成功へと導く活躍を期待しています。

※東京都や競技会場が所在する自治体が募集する、国内外からの旅行者に対する観光・交通案内や競技会場の最寄駅周辺における観客への案内等を行う「都市ボランティア」とは異なります。

## ■募集人数

80,000 人

## ■応募条件

- ① 2002 年4月1日以前に生まれた方
- ② 組織委員会が指定する全ての研修に参加可能な方
- ③ 活動期間中において、日本国籍を有し、又は日本に滞在する在留資格を有する方
- ④ 大会期間中及び大会期間前後を通じて、合計 10 日以上活動できる方
- ⑤ 東京 2020 大会の成功に向けて、情熱を持って最後まで役割を全うできる方
- ⑥ お互いを思いやる心を持ちチームとして活動したい方

## ■積極的に応募していただきたい方

- ① 東京 2020 大会の大会ボランティアとして、活躍したいという熱意を持っている方
- ② オリンピック・パラリンピック競技に関する基本的な知識がある方
- ③ スポーツボランティア経験をはじめとするボランティア経験がある方
- ④ 英語やその他言語のスキルを活かしたい方

## ■応募期間

第一次期間・・・2018 年 9 月中旬～12 月上旬

第二次期間・・・一部の役割を担うボランティアについては、再募集する場合があります(2019 年)

## ■応募方法

ウェブでの応募となります。

「東京 2020」サイト内の応募ページから、必要項目を入力して応募してください。

なお、本ウェブサイトは Tokyo2020 アクセシビリティ・ガイドラインに準じ、アクセシビリティに配慮したものとなっております。

## ■応募単位

個人

## ■活動分野と現時点の人数目安

※人数は2018年3月時点の想定数です。今後大会の運営準備状況等により変更となる可能性があります。

※実際の活動内容は記載されている内容の一部となります。

※希望する活動分野を最大3つまで選択することができます。ただし、必ずしも希望どおりになるわけではありません。

活動分野	主な役割・活動内容	人数目安
指定しない	<ul style="list-style-type: none"> <li>どの役割・活動内容でもよい。</li> </ul>	—
案内	<ul style="list-style-type: none"> <li>会場内等で観客及びオリンピック・パラリンピック関係者の案内、チケットチェック、セキュリティチェックサポートを行う。</li> <li>オリンピック・パラリンピック関係者が快適に日本に入国・宿泊できるよう、空港やホテルでの案内を行う。</li> </ul>	16,000～25,000
競技	<ul style="list-style-type: none"> <li>各競技及び練習会場内において競技運営等のサポートを行う。</li> </ul>	15,000～17,000
移動サポート (運転等)	<ul style="list-style-type: none"> <li>オリンピック・パラリンピック関係者が会場間を移動する際に車を運転し、快適な移動となるよう、サポートする。</li> </ul>	10,000～14,000
アテンド	<ul style="list-style-type: none"> <li>海外要人等が快適に日本で生活できるよう接遇を行う</li> <li>空港や会場などにおいて、海外要人の接遇を行う。</li> <li>選手団が選手村に入る前から準備を行い、選手が快適な競技生活を送ることができるように外国語でのコミュニケーションサポート等を行う。</li> <li>競技を終えた選手がメディアからインタビューを受ける際に、外国語でのコミュニケーションサポート等を行う。</li> </ul>	8,000～12,000
運営 サポート	<ul style="list-style-type: none"> <li>競技会場や選手村の運営サポートや車両運行の運営サポートを行う。</li> <li>ユニフォーム配付施設においてスタッフ(ボランティア等)のユニフォーム配付を行う。</li> <li>ユニフォーム配付施設や、会場、空港等において、事前に登録された情報を基に、オリンピック・パラリンピック関係者が保有するIDの発行を行う。</li> <li>スタッフが日々の活動を開始する際の「チェックイン」受付などを行う。</li> <li>選手村やメディアセンターにおいて各国から来る選手団やメディア、その他関係者が利用する物品の貸し出しを行う。</li> </ul>	8,000～10,000
ヘルスケア	<ul style="list-style-type: none"> <li>観客やオリンピック・パラリンピック関係者などに急病人やけが人が出た場合にすばやく対応するための「ファーストレスポnder」としての役割を担う。</li> <li>選手にけが人が出た場合、医務室への搬送サポートを行う。</li> <li>競技を終えた選手に対して、ドーピング検査員が検査を実施する際のサポートを行う。</li> </ul>	4,000～6,000
テクノロジー	<ul style="list-style-type: none"> <li>通信機器等の貸出や回収などのサポートを行う。</li> <li>競技会場内で競技結果の入力や表示を行う。</li> </ul>	2,000～4,000
メディア	<ul style="list-style-type: none"> <li>国内外のメディアが快適に取材ができるよう、各種サポートを行う。</li> <li>記者、フォトグラファーの取材の管理サポート等のほか、記者会見をスムーズに行うための準備・運営サポートを行う。</li> <li>東京大会を記録するための記録用写真及び動画の編集サポート、選手村の新聞制作のサポートを行う。</li> </ul>	2,000～4,000
式典	<ul style="list-style-type: none"> <li>各競技の表彰式で、選手やオリンピック・パラリンピック関係者の案内や、メダル・記念品などの管理サポートを行う。</li> </ul>	1,000～2,000

## ■活動期間・時間

オリンピック・パラリンピック大会期間中及び大会前準備期間

1日8時間程度

※競技スケジュール、活動内容、活動場所等により異なります。

※大会前準備期間は2020年4月以降を想定しています。

※一部の活動内容、活動場所によっては、大会期間後も活動がある場合があります。

※上記活動期間のうち、10日間以上が活動日となります。連続でなくとも結構です。

(オリンピック・パラリンピック両方での活動を希望する場合は20日以上)

## ■今後のスケジュール

日 程	内 容
2018年7月下旬	募集要項公表
2018年9月中旬～12月上旬	応募登録
2019年1月～7月頃	面接・説明会案内受取※
2019年2月～	面接・説明会参加
2019年10月～	共通研修参加
2020年3月～	役割・会場(採用)通知受取
2020年4月～	役割別・リーダーシップ研修参加
2020年5月～	ユニフォーム等受取
2020年6月～	会場別研修参加

※書類選考後、順次通知予定

【面接・説明会】・・・1人あたり1回参加。

場所は応募時に選択し、面接・説明会案内受取後、以下の中から日時を選択。

場 所※1	時 期(予定)	備 考
都内	2019年2月～5月	毎週5日程度開催
都外※2	2019年4月～7月	1地区で2日程度開催
海外	2019年中に実施予定	テレビ電話等を使用

【共通研修】・・・1人あたり1回参加。

場所は応募時に選択し、研修通知後(時期未定)、以下の中から日時を選択。

場 所※1	時 期(予定)	備 考
都内	2019年10月～2020年2月	毎週5日程度開催
都外※3	2019年11月～2020年1月	1地区で2日程度開催
都内 (海外在住者)	2020年6月以降	詳細は未定

※1具体的な会場は、別途お知らせします

※2北海道・宮城・福島・茨城・富山・静岡・愛知・大阪・広島・福岡

※3具体的な場所は未定

### 【役割別研修・会場別研修】

役割別研修・・・2020年4月以降参加。具体的な場所・時期等は未定

会場別研修・・・2020年6月以降参加。具体的な場所・時期等は未定

### 【リーダーシップ研修】

2020年4月以降、リーダー役候補者が参加。具体的な場所・時期等は未定

### ■活動にあたり提供する物品等

- ・ユニフォーム
- ・活動中の飲食
- ・ボランティア活動向けの保険

※東京(会場が所在する都市)までの交通費及び宿泊は自己負担・自己手配となります。

### ■登録・取り消し

採用された方は、「東京2020大会 大会ボランティア」として登録されます。

なお、本人の申し出による他、研修に参加していただけない場合、東京2020大会のイメージを損なう行為やチームワークを著しく害する行動、大会関係者・観客への迷惑行為、入力された事項について事実と異なる内容が判明した場合には、登録を取り消すことがあります。

## 東京 2020 オリンピック・パラリンピック競技大会 都市ボランティア募集要項（案）

### ■東京 2020 大会について

東京 2020 オリンピック・パラリンピック競技大会（以下「東京 2020 大会」という。）を、人々の心に深く残る歴史的な大会とするためには、オールジャパンで大会の盛り上げを図ることが重要です。

オリンピック・パラリンピックには世界中の国・地域から選手や大会関係者が参加するほか、多数の観客が日本を訪れます。さらに、テレビ配信等を通じて約 48 億人が観戦すると言われており、世界中の人々に東京及び日本の魅力を伝える絶好の機会となります。

また、東京 2020 大会のビジョンの基本コンセプトの 1 つに「多様性と調和」があるように、東京 2020 大会では、多様な人々がお互いの違いを理解し、自然に受け入れ、互いに認め合い、誰もがいきいきと活躍できる環境を作る「ダイバーシティ&インクルージョン」の推進が重要であると考えています。

これらを実現するためには、年齢、性別、国籍、障がいの有無等に関わらず、様々な方々に大会成功の担い手になっていただくことが必要不可欠です。

東京都（以下「都」という。）は、観客の方々をお迎えする「都市ボランティア」を募集します。

オリンピック・パラリンピックの成功は、まさに開催都市の顔となる都市ボランティアの皆さんの活躍にかかっています。

大会に関わる多くの人と一丸となって、「東京 2020 大会を成功させたい」という熱意をお持ちの方、またとない自国でのオリンピック・パラリンピックの運営に関わりたい方、みんなで一緒に大会を盛り上げていきたい方の応募をお待ちしております。

#### ◆大会名称

東京 2020 オリンピック・パラリンピック競技大会

#### ◆開催日程

オリンピック競技大会：2020 年 7 月 24 日（金）～8 月 9 日（日）

パラリンピック競技大会：2020 年 8 月 25 日（火）～9 月 6 日（日）

### ■都市ボランティアの役割

都が募集する「都市ボランティア」には、開催都市・東京の「顔」として、選手をはじめとする大会関係者や国内外からの旅行者・観光客等を「おもてなしの心」を持ってお迎えするとともに、明るく、楽しい雰囲気でお迎えすることで、大会に花を添え、盛り上げの一翼を担う大会メンバーの一員として期待しています。

※東京オリンピック・パラリンピック競技大会組織委員会が募集する、競技会場などの大会関係施設における会場内誘導・案内や受付、競技運営サポートなどを行う「大会ボランティア」とは異なります。

## ■都市ボランティアの人数

30,000人

※東京都観光ボランティア並びにラグビーワールドカップ 2019<sup>TM</sup>日本大会において都内で活動したボランティアのうち東京 2020 大会においても、その経験を活かし、活動して頂ける方々及び都内区市町村から推薦のあった方々合わせて1万人程度を含む。

## ■応募条件

- ①2002年4月1日以前に生まれた方
- ②都が指定する全ての研修に参加可能な方
- ③日本国籍を有する方又は日本に居住する資格を有する方
- ④日本語による簡単な会話（意思疎通）ができる方
- ⑤活動期間中、延べ5日間以上、1日5時間程度活動できる方
- ⑥東京 2020 大会の成功に向けて、情熱を持って最後まで役割を全うできる方
- ⑦お互いを思いやる心を持ち、チームとして活動したい方

## ■積極的に応募していただきたい方

- ①東京 2020 大会の都市ボランティアとして、活躍したいという熱意を持っている方
- ②ボランティア経験がある方
- ③東京の観光、交通案内等に関する知識やスキル・経験を活かしたい方
- ④防災・防犯・救命救急等に関する知識を活かしたい方
- ⑤英語やその他言語のスキルを活かしたい方

## ■応募期間

2018年9月中旬から12月上旬まで

## ■応募方法

### ●ウェブで応募する場合

「東京ボランティアナビ」サイト内の応募ページから、必要事項を記入して応募してください。<http://www.city-volunteer.metro.tokyo.jp>

### ●FAXで応募する場合

チラシ内の応募フォームに必要事項を記入の上、事務局まで送信してください。

**【事務局】**

東京 2020 大会 都市ボランティア募集事務局

**【FAX 番号】**

※採用後は、PC・タブレット・スマートフォン等でのオンラインによる e-learning 研修の受講や事務局との連絡が必要となります。採用後は、インターネット等へ接続できる環境を整えてください。

**●郵送で応募する場合**

チラシ内の応募フォームに必要な事項を記入、切手を貼付の上、事務局まで送付してください。

**【事務局】**

東京 2020 大会 都市ボランティア募集事務局

**【郵送先】**

東京 2020 大会 都市ボランティア募集事務局宛

※採用後は、PC・タブレット・スマートフォン等でのオンラインによる e-learning 研修の受講や事務局との連絡が必要となります。採用後は、インターネット等へ接続できる環境を整えてください。

**■応募単位**

個人又はグループによる応募が可能です。

グループによる応募は、1 グループ 4 名までとさせていただきます。ただし、書類選考及び面接はグループのメンバー全員に対して実施します。

応募にあたっては、必ず代表者を選定いただき、代表者欄に記入してください。選定されていない場合は、筆頭者の方を代表者とさせていただきます。

活動に当たっては、グループ単位での配置とさせていただきます。代表者の方にシフトの申込をお願いすることとなります。

## ■活動場所、役割・活動内容と人数目安

活動場所	役割・活動内容	人数目安
空港 (羽田空港内)	・観光案内(観光地、レストラン、ショッピング等) ・交通案内(行き方案内、乗換案内等)	5,000人
都内主要鉄道駅 (東京駅・新宿駅等)	・大会のインフォメーション(大会概要、競技概要) ・東京都のPR など	
観光地 (浅草・銀座等)	・観光案内(レストラン、ショッピング等) ・大会のインフォメーション(大会概要、競技概要) ・東京都のPR など	
競技会場最寄駅 競技会場までの動線	・観客の案内、サポート ・大会のインフォメーション(大会概要、競技概要) ・観客の盛り上げ など	20,000人
都内ライブサイト*	・来場者案内、サポート ・会場内運営サポート など	5,000人

※人数は2018年3月時点の想定数です。今後、準備状況等により変更となる可能性があります。

※希望する活動分野等を選択することができます。ただし、必ずしも希望どおりになるわけではありません。

\*ライブサイト：競技会場以外で東京2020大会を経験できるよう、大型スクリーン等を設置した競技中継、ステージイベント、競技体験等を実施する場所をいいます。

## ■活動期間

オリンピック競技大会：2020年7月18日(土)～8月12日(水)

パラリンピック競技大会：2020年8月21日(金)～9月9日(水)

※上記オリンピック・パラリンピック競技大会の活動期間を通じ、5日間以上が活動日となります。引き続き日程でなくても参加できます。

## ■活動時間

1日当たり5時間程度

※活動時間は5時間を予定していますが、活動開始前・活動終了後に各30分程度のミーティングの実施を予定しています。

※活動時間において、適宜、休憩時間を設定します。

## ■今後のスケジュール

日程	内容
2018年7月下旬	募集要項公表
2018年9月中旬～12月上旬	応募登録・書類選考
2019年1月	面接・説明会案内通知
2019年2月～5月	面接・説明会
2019年9月頃	面接結果通知
2019年10月～	共通研修
2020年3月頃	都市ボランティア採用通知
2020年4月～	役割別研修・リーダーシップ研修
2020年6月～	配置場所別研修
2020年6月～	ユニフォーム等受取

## ■活動に当たり提供する物品等

- ・ユニフォーム
- ・活動中の飲食
- ・ボランティア活動向けの保険

※東京までの交通費及び宿泊は自己負担・自己手配となります。

## ■登録・取り消し

採用された方は、「東京 2020 大会 都市ボランティア」として登録されます。

なお、本人の申し出による他、研修に参加していただけない場合、東京 2020 大会のイメージを損なう行為やチームワークを著しく害する行動、旅行者・観客への迷惑行為、入力された事項について事実と異なる内容が判明した場合には、登録を取り消すことがあります。

## ■注意事項

- ・書類選考、面接とも、結果は全員にお知らせします。  
ただし、応募者の都合でメール・FAX・郵送のお受取りができない場合は、合否通知の責任を負いかねます。ご注意ください。
- ・面接時には、ご本人確認をさせていただきます。氏名・住所・生年月日が記載された顔写真付の証明書（運転免許証、パスポート等）をご持参ください。
- ・面接、研修、大会中の活動を撮影し、その写真、映像等を Web、テレビ、資料等で使用させていただく場合がありますので、予めご了承ください。
- ・応募者の個人情報については厳重に管理し、東京 2020 大会都市ボランティア事務局以外が使用することはありません。